

児童館

ぐでむのひろば



シャボン玉とぼそつ

西児童館では、6月2日に「シャボン玉とぼそつ」を行いました。

針金ハンガーで作った輪をシャボン玉液に浸してゆつくり手を動かすと、大きなシャボン玉ができました。小さなモールの輪で作ったシャボン玉もたくさんできました。

空にきらきら輝きながら飛んでいくシャボン玉を見て、小さなお友達も小学生も一緒に手を伸ばしながら見上げていました。



ストラップを作ろう



南児童館では、6月22日にペットボトルを使って「ストラップを作ろう」を行いました。
まずペットボトルを小さく切つて、みんなで好きな絵を描きます。一生けんめい描いたペットボトルをオーブントースターで温めると、くるくる丸まり、とてもきれいなストラップができました。思ったようには丸まらないものもあり、諦めずは何回も作り直して、自分で作ったものを全部つなげて、すてきなストラップを作りました。

8月の行事予定

○西児童館 ☎(04)2321

- ・クラフト遊び 5日(水)
- ・ドミノ積み挑戦 17日(月)
- ・夏休み工作 (母親クラブ主催) 20日(木)
- ・まぜこぜゲーム 25日(火)

○南児童館 ☎(04)3456

- ・ドッジボール大会 3日(月)
- ・ドミノたおし 7日(金)
- ・アイロンアクセサリー 20日(木)
- ・輪投げ大会 26日(水)

臨時休館のお知らせ

〔西児童館〕

8月13日(木)から15日(土)まで

〔南児童館〕

8月12日(水)から14日(金)まで



思いやりの心で明るい社会を

勇気をもって

五霞西小学校 児童の作文

わたしは、ある日、友達とけんかをしました。「悪口」でけんかになったのです。

わたしは、ちよつとしたことで、友達の悪口を言ってしまうことがあります。すると、

「あの子が言った。」

「あの子が言ったから、私も言った。」

となつてしまいます。そんなことをしているうちに、わたしは、あの子を傷つけてしまいました。

悪口を言ってしまったあと、わたしは、「悪いことをしたな。」と思いましたが、あの子の心の中も、暗くなっていることに気がつきました。でも、わたしは、あやまろうと思いませんでした。なぜなら、みんながあやまらないから、わたしも言わなくてもいいと思つたからです。

次の日、わたしは、やっぱりあやまりませんでした。その次の日もあやまりませんでした。

ある日、わたしは思いました。「どうやったら、あやまれるのだろう。」「どうして、あ

やまらなかつたのだろう。」と。何度も、何度も、思いました。思いついてあやまってみようかなと思いましたが、けれど、勇気が出てきません。あやまりたい。でも勇気が出せません。

わたしは、紙に書いてみました。「あの、この前、悪口言つてごめんね。今度みんなで遊ぼうよ。」すると、勇気が出て今度思いついて言ってみようと思いました。

ところが次の日、その子は休みでした。わたしは、「どうかしたのかな。なぜかな。わたしが悪口を言つてしまったからかな。」と考えてしまいました。

次の日、その子が学校に来ているのを見て、わたしは、なんだかほつとしました。

「今度こそ、あの子にあやまるぞ。」自分に言い聞かせながら、わたしはその子のところに行きました。「この前は、悪口言つてごめんね。今度みんなで遊ぼうよ。」すると、その子は言いました。

「いいよ。そんなこと気にしないで。よかつた、私もいっしょに遊んでいいの。」

わたしの心の中は明るくなりました。それから、わたしと、その子とみんなで、プールや児童館などで遊びました。

勇気を出して言つた「ごめんね。」このひと言が心を明るくする「まほうの言葉」に思えました。